

2011. 8. 2

NPOフォーラム・だより No.42



AWA BUNKA
NPO法人安房文化遺産フォーラム

NPO法人安房文化遺産フォーラム

代表 愛沢 伸雄

〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト <http://bunka-isan.awa.jp/> Blog 安房国再発見 <http://ameblo.jp/awabunka1>

青木繁・没後 100 年記念事業 in 館山 2011

青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会(事務局=NPO安房文化遺産F)では、このたび、文化庁の「文化遺産を活かした観光振興と地域活性化事業」に採択され、94.4万円の補助事業を実施することとなりました。

館山市観光協会や館山市美術会も関連事業を企画しており、連携・協力を呼びかけています。多くの皆様のご参加とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

没後 100 年青木繁展～よみがえる神話と芸術 7月17日～9月4日ブリヂストン美術館

入館料 1,000 円・シニア 800 円・大高生 700 円・中学生以下無料 (割引券あります)

総点数 240 点、伊戸・円光寺で描かれた焼き釘の板絵をはじめ未公開スケッチなどが公開され、見応え充分です。

■ ブリヂストン美術館・青木繁展バスツアー …主催: 青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

◎ 8月24日(水)8:20～17:30 館山発着 参加費 3,000 円(交通費・入館料含む) =要予約=

東京ブリヂストン美術館で開催中の「没後 100 年青木繁展」鑑賞ツアー。

同館・貝塚学芸員による特別美術講座もおこなわれます。富崎地区コミュニティ委員会との共催。

■ 青木繁《海の幸》フォーラム 「布良という聖地～《海の幸》が生まれた場所」

…主催: 青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

◎ 8月27日(土)14:00～16:30 南総文化ホール小ホール 前売券 500 円

第一部: 美術講演「布良という聖地～《海の幸》が生まれた場所」

貝塚健氏(ブリヂストン美術館学芸員) / 吉岡友次郎氏(NPO法人青木繁「海の幸」会事務局長)

第二部: パネルディスカッション

石橋鉄也氏(青木繁の末裔・石橋エータロー長男) / 小谷福哲氏(青木繁が滞在した家)

山口栄彦氏(布良出身・エッセイスト) / 島田吉廣氏(布良漁協組合長・布良崎神社神輿世話人)

鈴木聰明氏(館山市観光協会副会長) / コーディネーター: 池田恵美子(NPO安房文化遺産F)

■ 青木繁《海の幸》ウォーキング

…主催: 青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

青木繁が滞在した小谷家住宅や《海の幸》記念碑をはじめ、ゆかりの地をめぐる足跡をたずねましょう。

◎ 8月28日(日)10:00～12:00 / 9月11日(日)14:00～16:00 / 10月 9日(日)10:00～12:00

10月22日(土)14:00～16:00 / 11月13日(日)10:00～12:00 / 12月11日(日)14:00～16:00

参加費 500 円(ウォーキングマップつき) =要予約=

■ 料理教室「おらがごっつお(わが家のご馳走)」…主催: 青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

青木繁も食べた漁村の家庭料理を作り、試食する会です。

◎ 9月11日(日)10:00～13:00 / 12月11日(日)14:00～16:00 参加費 300 円(材料費) =要予約=

予告 青木繁《海の幸》スケッチツアー

… 主催: 館山市観光協会

近代画壇において、青木が愛した布良は聖地とされ、多くの画家がこの海を訪れています。

ガイドツアーつき、乞うご期待! サークルやお仲間と別の日程でも OK。ご相談ください。

◎ 10月22日(土)～23日(日) 参加費: 調整検討中!

『芸術新潮』7月号 (1,400 円)

青木繁特集: カラー60 頁うち布良 4 頁掲載

NHK 教育「日曜美術館」

青木繁～文人たちの愛した画家

8月21日 9:00～10:00 / 20:00～21:00 放映

テレビ

知恵袋講座

…13:30～小高記念館 参加費 200 円、楽しい茶話会です！

- ◎ 8月23日(火) テーマ：館砲校と化学兵器・化兵戦教育 語り手：川村 巖さん
戦争の後半に入り、化兵要員の養成と対化兵戦の指導的な役割を担った館山海軍砲術学校における「毒ガス・細菌戦訓練」の実態を旧軍の記録資料から探る。
- ◎ 9月27日(火) テーマ：わたしの仕事～亀田総合病院の図書館司書 語り手：関 和美さん
安房南高校で愛沢先生の教え子。NPOの戦跡ガイドになって4年。どんな仕事をしているの？とよく聞かれますが、この仕事に就いて11年目。医療業界の裏事情？に詳しくなりました。

第7回安房・平和のための美術展

◎ 8月26日(火)～9月4日(日) 枇杷倶楽部ギャラリー

NHK-BS 歴史館で紹介された 米占領軍による館山の直接軍政

◎ 9月3日(土)10:00～ 館山地区公民館

1945年9月2日に戦艦ミズーリ号上で降伏文書調印式があり、その日の午後4時、終戦連絡事務所に対して、翌3日午前6時から「三布告」(①英語を公用語②米軍B円軍票を日本法貨③違反者を軍事裁判で処罰)による直接軍政を告示した。驚いた岡崎勝男終戦中央連絡事務所長官がこの日の未明に命がけの交渉をおこない正午に延期させると、朝8時からは重光葵外相がマッカーサーに直談判して正午実施の「三布告」を中止させたのであった。だが、「空白の6時間」、館山には占領軍3500名が上陸し、本土で唯一「直接軍政」が敷かれたのである。歴史から消えていたこの事実が、旧制安房中学(現安房高校)の教務日誌のなかに記載されていた。この直接軍政は、なぜ「4日間」で解除されたのであろうか。

テレビ

WOWOW 『映画人たちの8月15日』
【前編】8月8日【後編】8月15日 22:00～23:00 放映

昭和20(1945)年8月15日。山本嘉次郎監督のもと高峰秀子らは、海軍の宣伝映画『アメリカよろろ』の撮影で館山の木村屋旅館に滞在中で、敗戦をこの地でむかえたという。2人が残した手記には当時の様子が詳細に記され、特に山本監督は数日前から敗戦を知っていたという。高峰は撮影ができない日は、「館空」や「洲ノ空」を慰問していたと語っている。当NPOが裏付け調査に協力した館山のエピソードは前編で紹介される予定。

郷土の音楽物語『花とふるさと』 …秋の「日本のうたごえ祭典 in ちば 2011」でコンサート

今秋開催される「日本のうたごえ祭典 in ちば」。11月18日(金)18:45～市川市文化会館大ホールにて郷土の音楽物語『花とふるさと』の混声合唱コンサートが行われます。花作りが禁止された戦争中の安房地域において、焼却命令にあった花の種苗を命がけで守り抜いた農婦の実話から誕生した平和祈念の音楽です。

◆楽譜代 500 円 ◆団費(月額)2,000 円 ◆指導:遠藤久江 ◆練習日:第一・第三木曜日 19:00～20:30

◆会場:館山市コミュニティセンター3F 音楽室 ※見学・体験練習は参加費無料、自由にご参加ください。

♪8月4日 ♪8月18日 ♪9月1日 ♪9月15日 ♪10月6日 ♪10月20日 ♪11月…

ツアーガイド&講演のスケジュール

* スタッフ募集中！ガイド見習いも大歓迎。

8月2日(水)10:00～15:30 中野共立友の会 40名(赤山・かいた)

8月7日(日)10:00～12:00 赤山地下壕無料ガイド

8月25日(木)国際急行観光

9月3日(土)10:00～15:30 麻布中学 40名(基本)

吉川英治文化賞受賞の 宇梶静江さんが、自叙伝を発行しました。

『すべてを明日の糧として～今こそ、アイヌの知恵と勇気を』

古布絵作家。北海道浦河で生まれ。アイヌとして差別を受けて育ち、20歳で中学入学、卒業後上京。1972年、朝日新聞に「ウタリ(同胞)たちよ、手をつなごう」と投書、翌年に東京ウタリ会設立。人種差別撤廃や雇用均等を訴え、アイヌ人権問題の旗手として活動。長男は俳優の宇梶剛士。



安房の高校生チーム

てっぱつはあと！が企画しました。
皆さん、ぜひご参加ください！！

東日本大震災から5ヶ月…。ぼくたちにできることを、もう一度考えてみよう！

魂の講演 by てんつくマン こと軌保博光 (のりやすひろみつ)

8月19日(金)18:30～21:00 南総文化ホール小ホール

もと吉本の芸人。人びとを元気づける路上詩人や映画監督、環境保護や海外支援の実践活動家。震災以降は、被災者受け入れや原発問題などに取り組み、日々日本中を奔走中。アツイ情熱と笑いの力で、夢を実現する有言実行の人。参加費は無料(先着250名)、東日本大震災支援活動の募金をお願いします。

年金者組合安房支部主催
東日本大震災・支援バザー

8月20日(土)10～12:00

館山北条海岸・和田休憩所にて

衣類・日用品・食器等、とれたて野菜など、物資をご提供くださる方は、小沢 0470-28-0973 まで。
前日夕方には南房総市和田町で野菜収穫の手伝いも募集中です。